

# 心に残る文化財子ども塾 浜田市立長浜小学校

## 1. 活動の概要

6月24日(金)、浜田市立長浜小学校で『心に残る文化財子ども塾』を開催しました。学校周辺の遺跡や、勾玉について学習し、体験活動で「勾玉作り」を実施しました。

初めに、学習の全体の流れを説明したのち、長浜小学校の校区内に所在する遺跡について解説を行いました。その後、勾玉の解説をしたのち、勾玉作りを行いました。

勾玉の作り方の手順をスクリーンに映して説明をした後、各自の座席に戻って勾玉の製作を始めました。製作が始まると、児童たちは集中して石を削りはじめました。友達とどちらがよりぴかぴかに玉を磨けるか競争する児童もいました。作業時間がやや短かったため、勾玉が完成しない児童もいましたが、家でより磨きたいと意欲的な姿勢を示していました。

作業中に見学できるように、長浜小学校の校区や島根県内から出土した考古資料を展示しました。児童たちは、身近な場所で考古遺物が出土することに驚きながら、興味深そうに触ったり眺めたりしていました。

## 2. 活動の様子



授業の様子1



授業の様子2



勾玉づくりの様子(1)



勾玉づくりの様子(2)

### 3. 子ども塾を終えて

#### 1)児童の皆さんから…

- もっというんなまが玉を作りたい。
- どきをつくってみたい
- ちがう形の物をけずってみたいです。
- 管玉をつくってみたい。
- 縄文土器を作りたい。
- 縄文時代や Yayoi 時代のことを知りたい。

#### 2)担任の先生から…

- 地域の遺跡について知ることができた。
- 体験的な学習で楽しみながら活動できた。

#### 3)埋文センターから

児童たちは楽しみながら授業を受け、工夫しながらそれぞれの勾玉を製作していました。また、自発的に質問をしたり、友人と競争しながら製作するなど、活動を積極的に行っていました。